



けんしん 73 年の歩み

KENSHIN ANNUAL REPORT 2023

昭和 25 年以來、地域の皆さまのご支援をいただきまして心より感謝しております。今後とも、地域社会から信頼され、なくてはならない金融機関を目指してまいります。

昭和 25 年 (1950 年)	茨城県商工信用組合として設立
昭和 29 年 (1954 年)	優良金融機関として、大蔵大臣、日本銀行総裁、貯蓄増強推進委員会より表彰される
昭和 31 年 (1956 年)	大津信用組合を吸収合併
昭和 49 年 (1974 年)	預金量 1,000 億円達成
昭和 54 年 (1979 年)	全国 482 信用組合中預金量第 1 位となる
昭和 56 年 (1981 年)	オンラインスタート
昭和 58 年 (1983 年)	茨城県信用組合に名称変更、預金量 3,000 億円達成
平成 元年 (1989 年)	預金量 5,000 億円達成、店舗数 50 店舗となる
平成 2 年 (1990 年)	大子信用組合を吸収合併
平成 5 年 (1993 年)	預金量 7,000 億円達成
平成 8 年 (1996 年)	店外 ATM(けんしん太郎)新規開設
平成 9 年 (1997 年)	太田昭和監査法人(現 EY 新日本有限責任監査法人)による会計監査を導入
平成 10 年 (1998 年)	幡谷理事長が全国信用協同組合連合会会長に就任
平成 12 年 (2000 年)	創立 50 周年を迎える
平成 14 年 (2002 年)	生命保険の窓口販売開始
平成 15 年 (2003 年)	新コンピュータシステム(SKシステム)を導入 「けんしん天体研修館プラネタリウム」を開館
平成 16 年 (2004 年)	勝田信用組合、日立信用組合と合併し、新生茨城県信用組合となる 幡谷理事長が「水戸市文化栄誉賞」を受賞
平成 17 年 (2005 年)	けんしんビジネスバンキングを開始 預金量 1 兆円を達成
平成 18 年 (2006 年)	金融犯罪(キャッシュカード不正使用、フィッシング詐欺、スパイウェア、振り込み詐欺等)に向けた取組みを強化
平成 20 年 (2008 年)	幡谷理事長が「旭日中綬章」、「警察協力章」を受章 「農林水産部」を新設
平成 22 年 (2010 年)	「IC キャッシュカード」取扱開始
平成 23 年 (2011 年)	関東財務局から「平成 23 年度地域密着型金融への取組み」で顕彰を受ける
平成 24 年 (2012 年)	幡谷理事長が会長に昇任、後任の理事長には渡邊副理事長が昇任 経営革新等支援機関の第 1 号認定を受ける
平成 25 年 (2013 年)	渡邊理事長が全国信用組合中央協会会長に就任 営業推進部内に「地域支援室」を新設
平成 26 年 (2014 年)	『子どもと家族・若者応援団表彰』の「内閣府特命担当大臣表彰」を受賞
平成 27 年 (2015 年)	渡邊理事長が茨城県中小企業団体中央会会長に就任
平成 28 年 (2016 年)	『平成 27 年度茨城県結婚・子育て応援企業表彰』の「優秀賞」を受賞
平成 31 年 (2019 年)	茨城労働局と「働き方改革にかかる包括連携協定」を締結
令和 2 年 (2020 年)	渡邊理事長が「旭日小綬章」を受章 「茨城県信用組合 SDGs 宣言」を公表
令和 3 年 (2021 年)	「地域支援室」に室長を配置、顧客支援機能を強化 茨城労働局より、次世代育成支援対策推進法に基づく「くるみん認定」を取得
令和 4 年 (2022 年)	「令和 4 年度男女平等参画社会づくり功労賞」(水戸市)を受賞 商店街体験型金融教育への協力により『令和4年度しんくみブランド表彰』の「優秀賞」を受賞



創業者 幡谷 仙三郎 翁